

2021年3月期 第2四半期

# 決算説明会

～ ビジネスに寄り添うITパートナー ～

株式会社 **システムリサーチ**

2020年11月

# 目次

---

・会社概要

・2021年3月期 第2四半期業績

・2021年3月期 業績見通し

・基本方針と働き方改革等の取組み

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料

# 目次

---

・会社概要

・2021年3月期 第2四半期業績

・2021年3月期 業績見通し

・基本方針と働き方改革等の取組み

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料

# 会社概要

設立	1981年3月(昭和56年3月)
上場証券取引所	東証一部(2016年12月)
代表者	代表取締役会長 山田敏行 代表取締役社長 平山 宏
資本金	5億5,015万円
連結従業員数	1,097名(2020年9月30日現在)、平均年齢33.2歳
連結子会社	1社(株式会社ソエル)
主な株主	山田敏行(16.34%)、従業員持株会(7.50%)(2020年9月30日現在)

# 事業経緯と沿革(創業から40年)

コンピュータ・ソフトウェア開発の今後の展望を見据え、  
現会長の山田敏行が創業しました。

1981年会社設立  
1987年大阪支店開設  
1989年東京支店開設

2002年ISO9001認証取得  
2004年ISMS認証取得  
(現ISO27001)  
2004年一般労働者派遣  
事業の認可取得

2006年パナソニック(株)  
よりイリイ(株)の株式  
を取得し、子会社化

2012年「(株)ソエル」を  
設立(特例子会社)

2014年イリイ(株)  
を吸収合併

平成元年

1981年

1991年

2001年

2011年

2018年

昭和56年

1990年開発センター  
(現情報センター)開設  
1992年NBセンター  
(現技術センター)開設

2005年6月JASDAQ証券  
取引所(現東京証券取引所)に  
上場

2011年本社移転  
(新社屋/名古屋市中村区内)

2016年3月  
東証二部へ市場変更  
2016年12月  
東証一部銘柄に指定

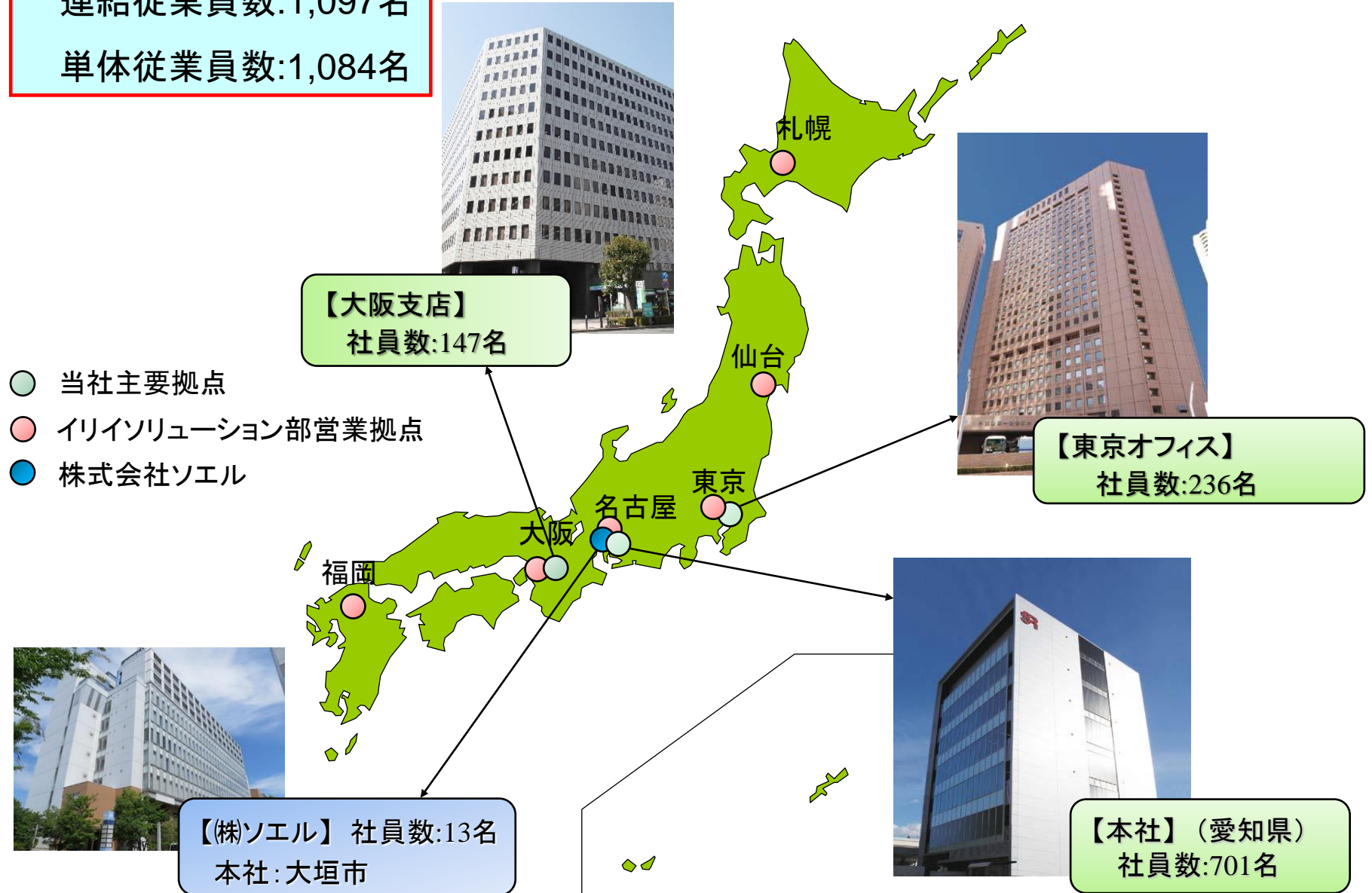
# 事業所・営業拠点

2020年9月30日現在

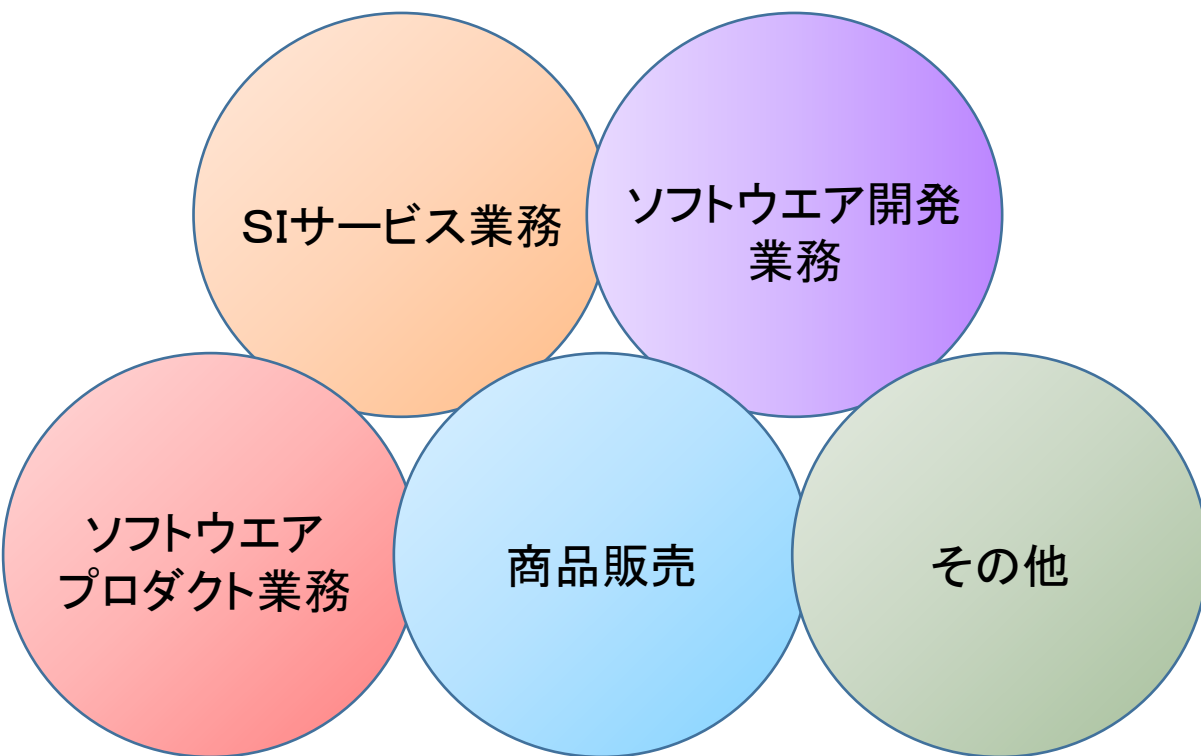
連結従業員数:1,097名

単体従業員数:1,084名

- 当社主要拠点
- イリイソリューション部営業拠点
- 株式会社ソエル



# 事業内容



- 当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、業務区分別で業績をお伝えしております。

## ◆SIサービス業務

請負契約にて、顧客の情報化ニーズに応え、情報システムを提案・開発・構築

## ◆ソフトウェア開発業務

大手企業を中心に、準委任契約や派遣契約による常駐型等による企業の基幹業務のシステム開発やメンテナンス業務

## ◆ソフトウェアプロダクト業務

不特定ユーザー向けのプログラム作成、販売および保守  
CTIとCRMを中心に展開

## ◆商品販売

PCやネットワーク機器など情報機器、ソフトウェア等の商品仕入販売

## ◆その他

WEBサイトの運営ならびにクラウドサービス(SaaS)等

# 当社のコア業務（SIサービスとソフトウェア開発）

---

## ◆SIサービス業務（売上構成率35.9%）

企画・設計・開発から保守に至るまで、一括請負契約により総合的な情報サービスを提供。独立系のIT企業として蓄積した専門知識と技術で、顧客利益を創出できるシステムの提案と構築を実施。

## ◆ソフトウェア開発業務（売上構成率59.7%）

準委任契約や派遣契約による客先常駐を中心に、顧客の基幹業務のシステム開発やシステム運用、メンテナンス業務を行い、多くの安定したリピートオーダーを獲得。

※ 売上構成率は2021年3月期第2四半期 連結での割合です。



# 主な取引先

## エンドユーザ系

### ◆自動車関連

トヨタシステムズ(トヨタ自動車)  
豊田通商システムズ・豊通シスコム(豊田通商)  
豊田自動織機ITソリューションズ  
その他トヨタグループ

### ◆機械製造関連

工作機械メーカー  
搬送設備メーカー

### ◆鉄鋼特殊鋼関連

スターインフォテック(大同特殊鋼)  
コベルコシステム(神戸製鋼所)  
日鉄テックスエンジ(日本製鉄)

### ◆その他

アビリオ債権回収・パナソニックデバイスSUNX  
ヤマトシステム開発・日本通運・凸版印刷  
カゴメ・日本ガイシ・ユニー  
その他、金融関係、官公庁 など

## メーカー系

日立製作所  
日立ソリューションズ  
富士通  
東芝デジタルソリューションズ  
三菱電機プラントエンジニアリング  
日本ユニシス  
日本アイ・ビー・エム など

## S I 系

SCSK  
伊藤忠テクノソリューションズ  
アイティーフォー  
TIS  
ビジネスブレイン太田昭和  
フューチャーイン  
ニッセイ情報テクノロジー など

# 目次

---

・会社概要

・2021年3月期 第2四半期業績

・2021年3月期 業績見通し

・基本方針と働き方改革等の取組み

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料

# 2021年3月期 第2四半期実績サマリー(連結)

(単位:百万円)

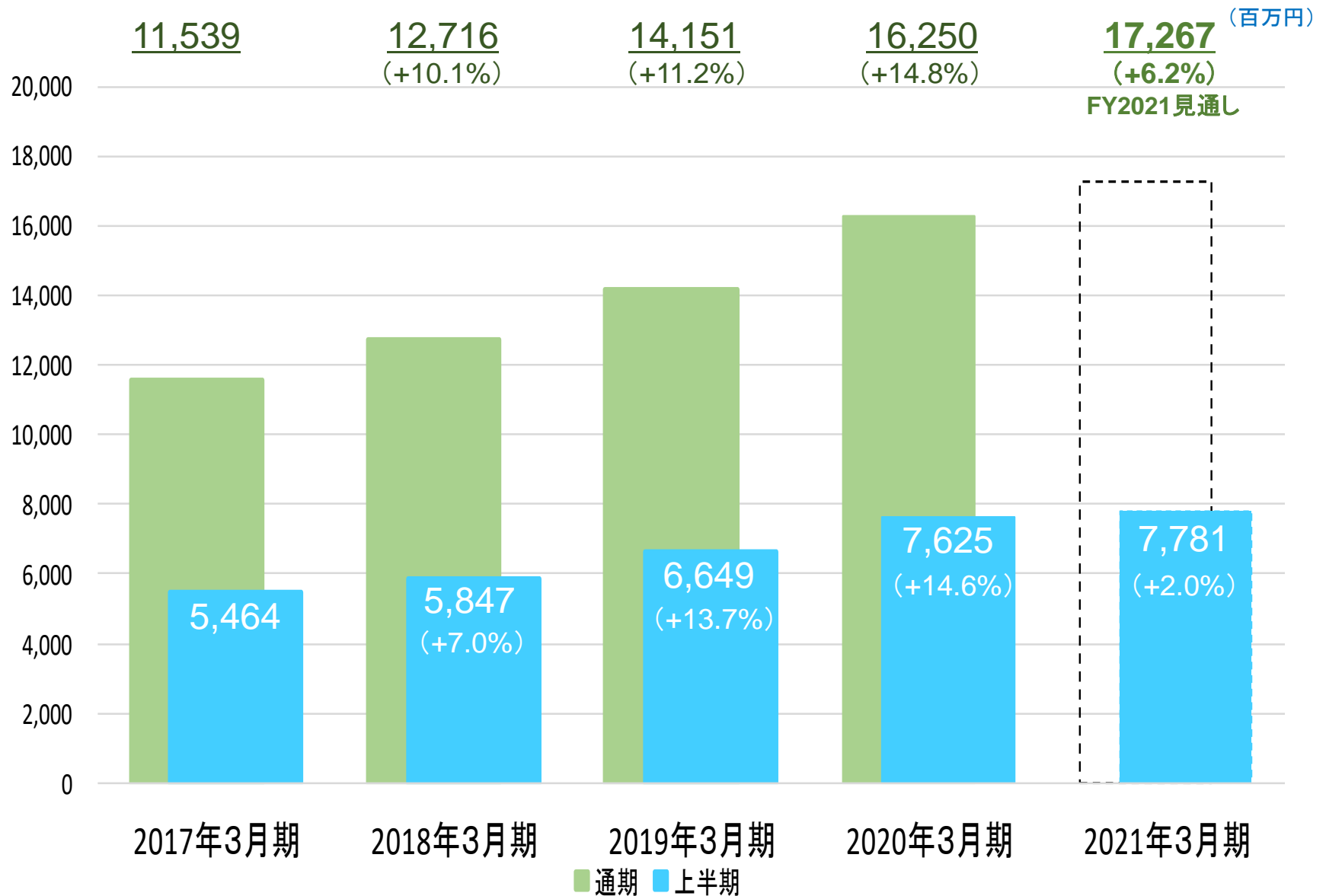
	売上高比 (%) 2020年3月期 第2四半期 (2019/4~2019/9)	売上高比 (%) 2021年3月期 第2四半期 (2020/4~2020/9)	前年同期増減比
売上高	7,625	7,781	2.0%
売上原価	78.0% 5,950	80.5% 6,267	5.3%
売上総利益	21.9% 1,674	19.4% 1,514	△9.5%
販売管理費	12.7% 970	12.6% 980	0.9%
営業利益	9.2% 703	6.8% 533	△24.1%
経常利益	9.2% 705	6.8% 535	△24.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	6.3% 481	4.6% 364	△24.2%

# 2021年3月期 第2四半期 総括

---

- 全体の売上高は、前年同期比2.0%増
- SIサービス業務の売上高は、前年同期比10.9%減の2,792百万円：
  - 一部の顧客では大型案件を中心にIT投資の必要性や妥当性を厳しく評価・選別する姿勢から、案件数の減少、案件規模の縮小などが発生し、自動車関連製造業をはじめとした製造業を中心に、受注が減少したことが要因
- ソフトウェア開発業務の売上高は、前年同期比14.9%増の4,645百万円：
  - ソフトウェア関連のメンテナンス業務などのリピートオーダーを安定的に確保できたや、準委任契約によるシステム開発案件を積極的に受注できたことが要因
- 営業利益は前年同期比24.1%減、経常利益も同24.0%減：
  - 利益率の高いソフトウェアプロダクト製品の消費税増税対応版特需の反動による売上減少などが要因

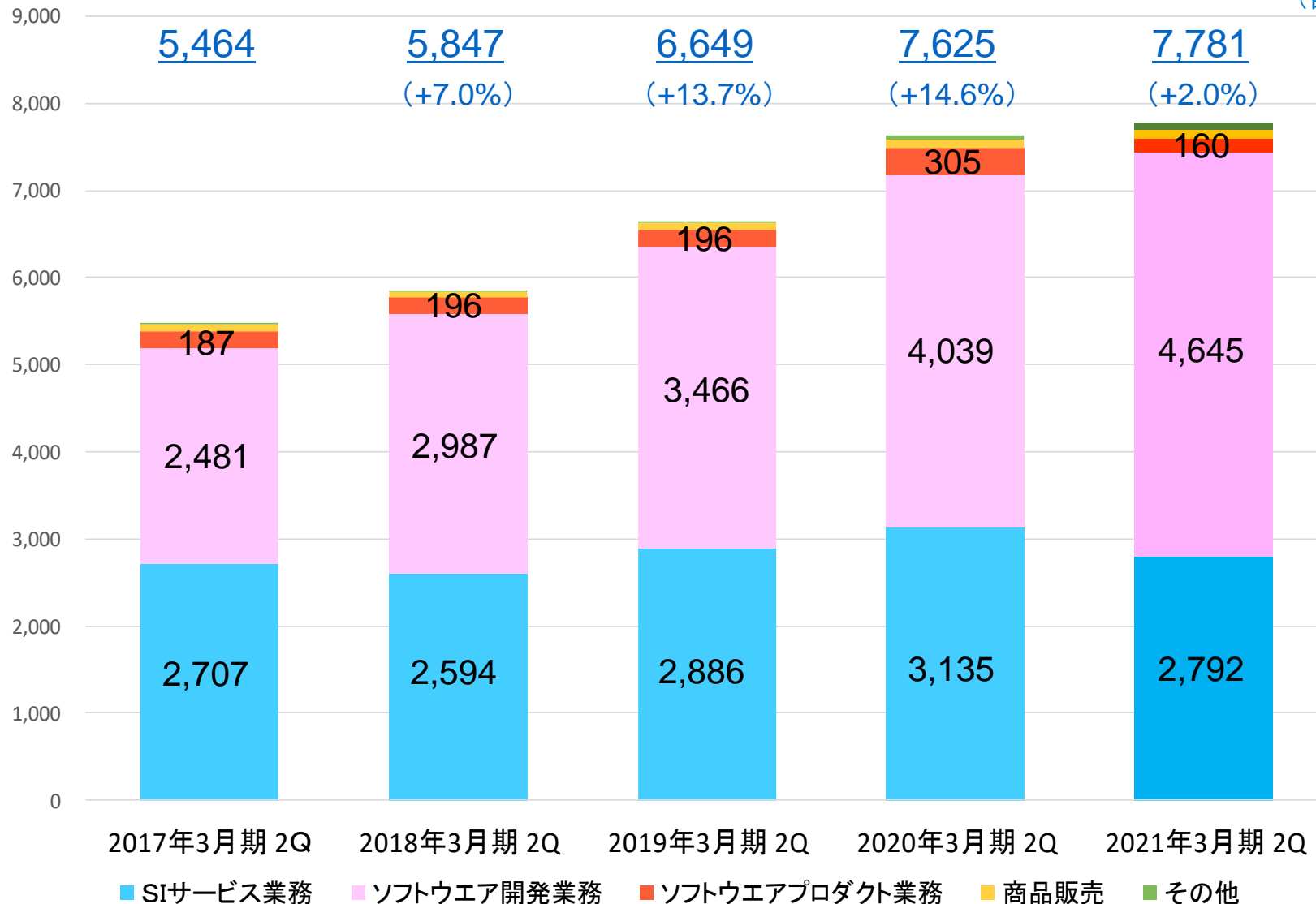
# 売上高(上半期・通期)の推移(連結)



# 売上高(業務区分別積上げ)の推移(連結)

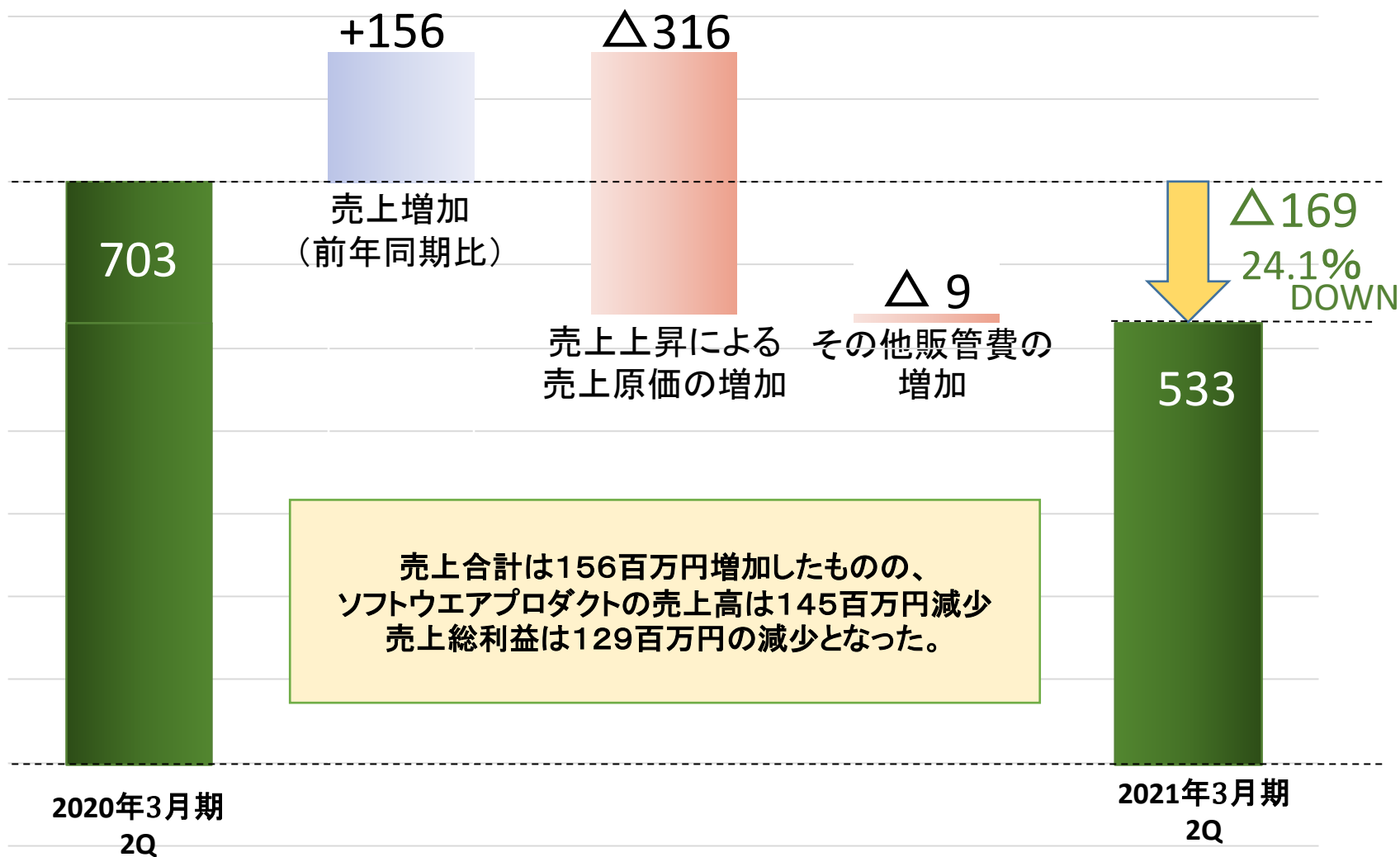
(百万円)

(百万円)

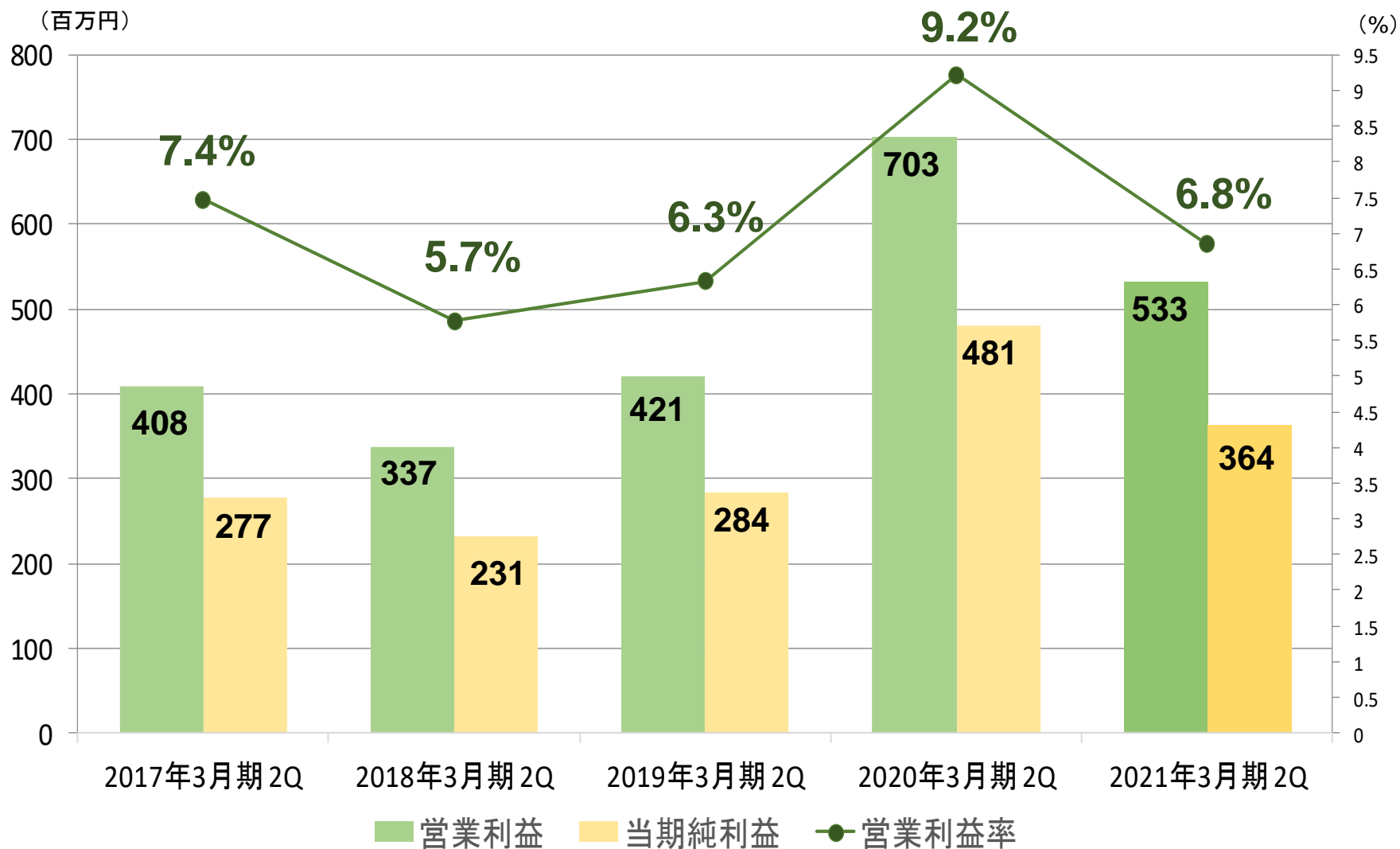


# 営業利益の分析(連結)

(百万円)



# 営業利益・当期純利益の推移(連結)





# 営業実績

## 【売上高上位10社】

(単位:百万円)

販売先	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		増減	
	販売金額	構成比	販売金額	構成比	金額	伸率
(株)トヨタシステムズ	1,105	14.4%	1,057	13.5%	△47	△4.3%
(株)豊通シスコム	405	5.3%	445	5.7%	39	9.8%
(株)日立製作所	402	5.2%	396	5.0%	△6	△1.6%
SCSK(株)	358	4.6%	390	5.0%	32	9.1%
富士通(株)	343	4.5%	286	3.6%	△56	△16.5%
(株)エスケイエム	194	2.5%	265	3.4%	70	36.2%
豊田通商システムズ(株)	151	1.9%	249	3.2%	98	65.2%
ヤマトシステム開発(株)	183	2.4%	231	2.9%	47	25.7%
日本アイ・ビー・エム(株)	251	3.3%	215	2.7%	△35	△14.3%
コベルコシステム(株)	141	1.8%	174	2.2%	33	23.4%
その他	4,087	53.6%	4,068	52.2%	△18	△0.4%
合計	7,625	100%	7,781	100%	156	2.0%

注) 連結での構成比です。

(株)エスケイエムは豊田自動織機の子会社です。

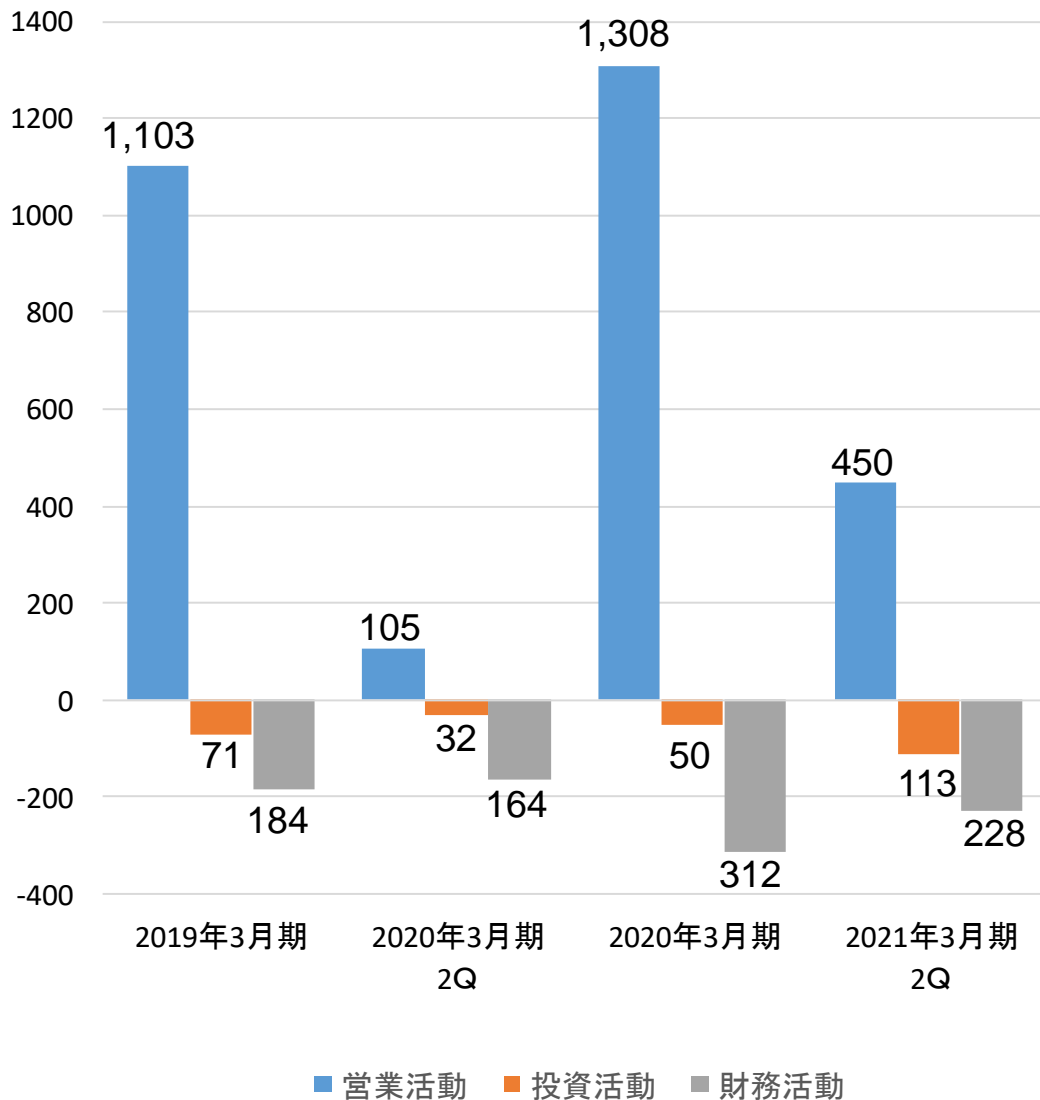
豊田通商システムズ(株)ならびに(株)豊通シスコムは、豊田通商(株)の100%子会社です。

# 連結バランスシート(サマリー)

	2020年3月末	2020年9月末	前期末比増減
			(百万円)
現金および預金	5,367	5,475	107
売上債権	3,259	2,488	△770
たな卸資産	93	225	131
その他の流動資産	78	100	21
有形固定資産	1,059	1,035	△23
無形固定資産	121	123	1
投資その他の資産	712	710	△2
<b>資産合計</b>	<b>10,692</b>	<b>10,159</b>	<b>△533</b>
買掛金	678	595	△82
短期有利子負債	789	982	192
未払法人税等	374	218	△156
その他の流動負債	1,868	1,432	△436
長期有利子負債	686	683	△3
<b>負債合計</b>	<b>4,398</b>	<b>3,912</b>	<b>△486</b>
<b>純資産</b>	<b>6,294</b>	<b>6,246</b>	<b>△47</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>10,692</b>	<b>10,159</b>	<b>△533</b>

# 連結キャッシュ・フロー

(百万円)



## ■ 2021年3月期 第2四半期 主内訳

### 営業キャッシュフロー

	主内訳	前年同期差
当期純利益	535	△169
減価償却費	58	△5
賞与引当金	△177	△34
棚卸資産	△131	△47
売上債権	764	662
仕入債務	△74	△42
法人税等支払額	△322	△148

### 投資キャッシュフロー

	主内訳	前年同期差
有形固定資産の取得	△77	△38
無形固定資産の取得	△36	△7

### 財務キャッシュフロー

	主内訳	前年同期差
長・短期		
借入れによる収入	940	100
長・短期借入金		
返済による支出	△750	2
配当金の支払	△417	△167

# 目次

---

・会社概要

・2021年3月期 第2四半期業績

**・2021年3月期 業績見通し**

・基本方針と働き方改革等の取組み

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料

# 2021年3月期業績見通しと上半期予実績(連結)

## 【前期実績と今期見通し】

(百万円)

【通期】	2020年3月期 実績	2021年3月期 見通し	前期比増減	前期比増減率
売上高	16,250	17,267	1,016	6.2%
営業利益	1,723	1,738	14	0.8%
経常利益	1,737	1,738	1	0.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,237	1,165	△72	△5.8%
1株当たり当期純利益	148.06円	139.40円	—	—

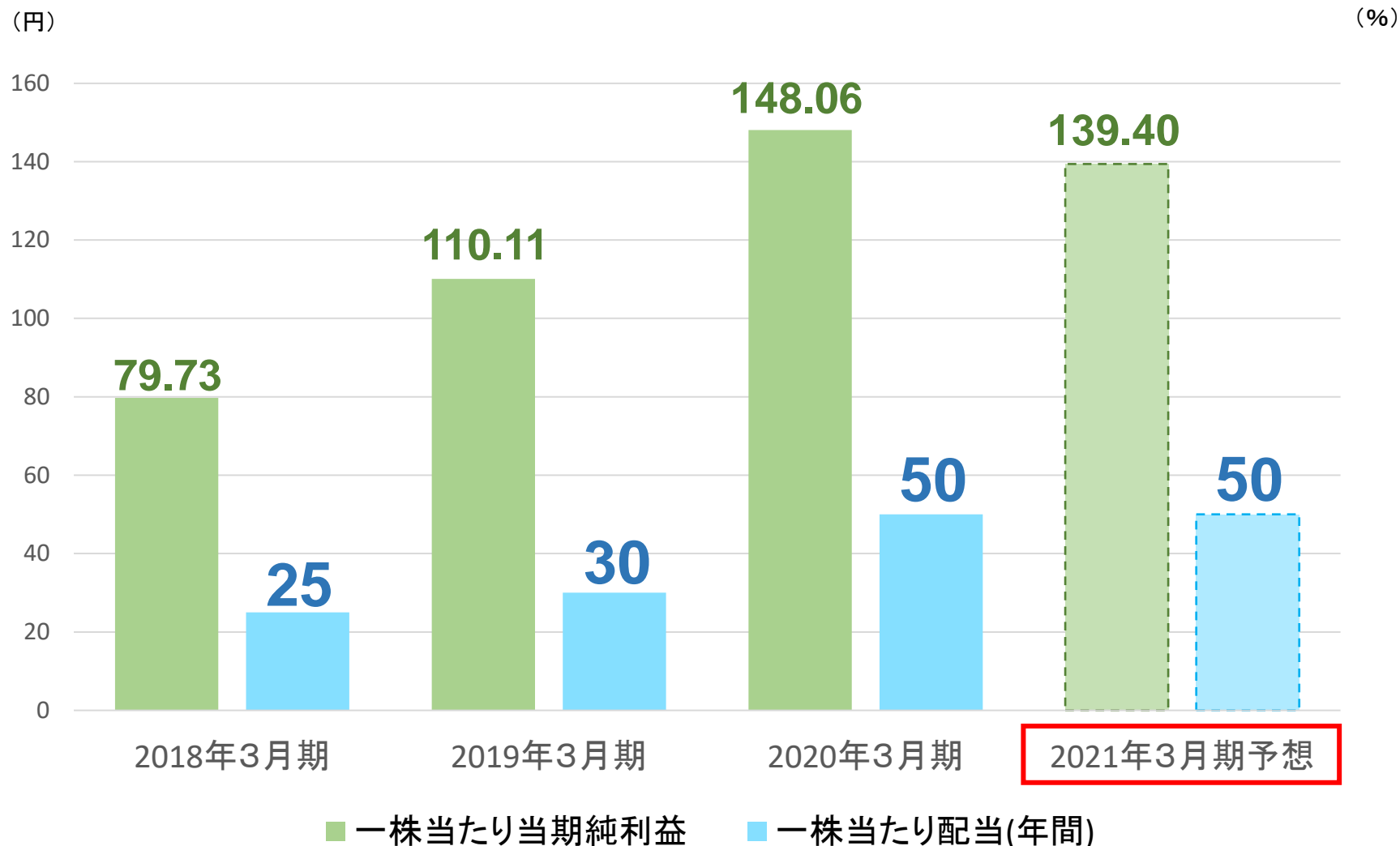
(注)当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

## 【上半期 計画対実績】

(百万円)

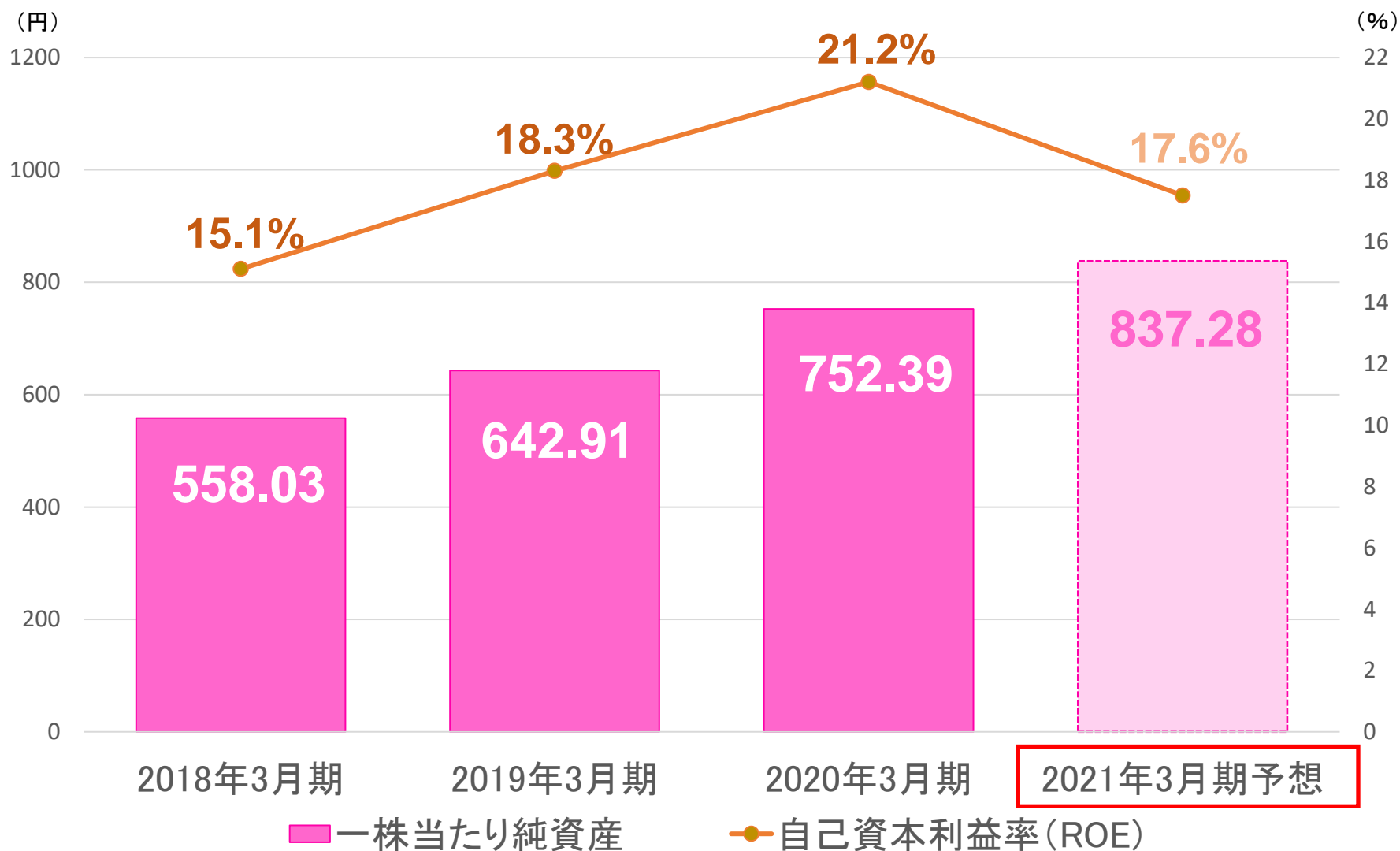
【上半期】	2021年3月期 上半期 計画	2021年3月期 上半期 実績	計画比増減	計画比増減率
売上高	8,093	7,781	△312	△3.8%
営業利益	609	533	△75	△12.3%
経常利益	609	535	△74	△12.1%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	408	364	△44	△10.8%

# 一株当たり当期純利益・配当(年間)の推移



(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。2018年3月期の期首に株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり配当金を算定ならびに記載しております。

# 一株当たり純資産・自己資本利益率の推移



(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。2018年3月期の期首に株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定ならびに記載しております。

# 目次

---

・会社概要

・2020年3月期 第2四半期業績

・2020年3月期 業績見通し

・**基本方針と働き方改革等の取組み**

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料



# 4 1 期基本方針(2021年3月期)

## ◆ 環境は大きく変化している

- Society5.0 超スマート社会へ  
(1.0狩猟 2.0農耕 3.0工業 4.0情報)
- SDGs (Sustainable Development Goals)  
17の目標 169のターゲット
- ESG (環境Environment 社会Social 企業統治Governance)

当社は、  
当社を取り巻く環境（社会問題、経済情勢、  
技術革新）が大きく変化していく中、  
**継続的な利益確保、企業価値向上、雇用の安定**  
**の3つを基本ポリシーとしております。**

# 取り組むテーマ

---

- ① S I サービス事業のさらなる拡大
- ② ポストSI事業へのチャレンジ  
(2つ目のコア事業創出)
- ③ DX時代への技術対応
- ④ 組織の拡大と管理体制の拡充
- ⑤ エンゲージメントを高める新キャリアパス制度の確立

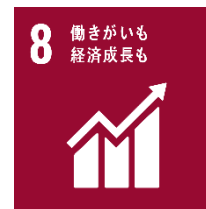
## ESGに対する当社の取り組みと、サステナブルな社会の実現に向けて

2015年9月の国連総会で、「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、より良き将来を実現するため、貧困、食料、エネルギー、環境など17の目標に向けた取り組みがスタートしました。当社グループが持続的に成長していくためには、事業を通じて社会の持続的な発展に貢献していくことが必要不可欠です。社会の一員としての責任を果たすべく、日々様々なサステナビリティの課題に取り組んでまいります。

## Environment SI事業を通じて、社会課題の解決に貢献



## Social 人材育成、働きやすい環境づくり



## Governance 事業継続性を高め、事業価値の増大を図る



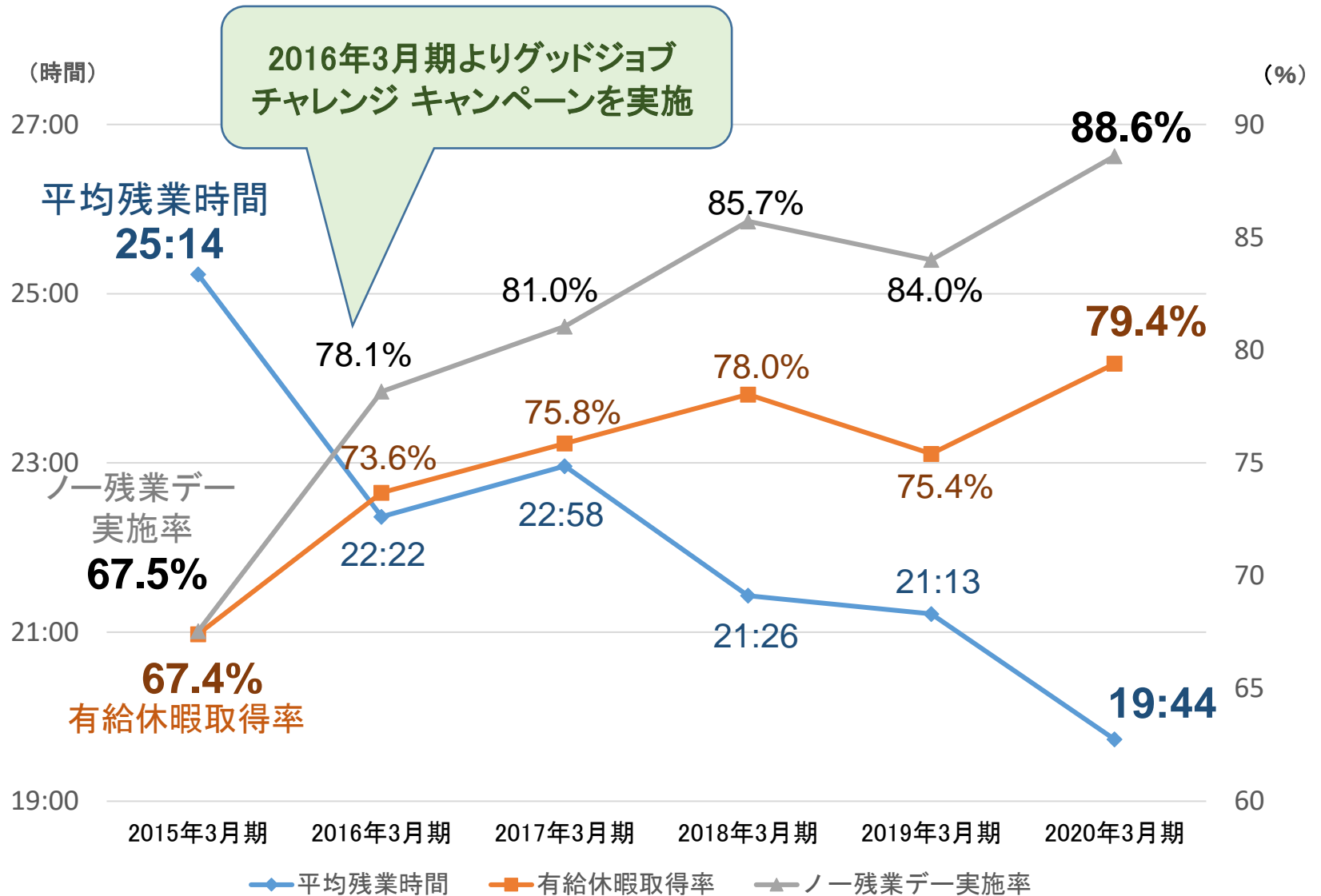
## 「GOOD JOB CHALLENGE 2020」 キャンペーン実施中

期間2020年4月1日～2021年3月31日

- ①ノー残業デーの実施強化
- ②事前承認残業の徹底
- ③有給休暇の取得率の向上
- ④不採算プロジェクトの撲滅



# グッドジョブチャレンジの成果



# 女性活躍・両立支援を推進、仕事と生活の調和

## ◆ 厚生労働省

- 女性の活躍推進(Positive Action)
- 両立支援のひろば



## ◆ 内閣府

- 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言
- カエル！ ジャパン(「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の推進)



輝く女性の活躍を加速する  
男性リーダーの会

## ◆ 愛知県

- 愛知県ファミリー・フレンドリー企業
- 「女性の活躍企業」のあいち女性輝きカンパニー



ひとつ「働き方」を変えてみよう！



## ◆ 名古屋市

- 女性の活躍推進企業認定・表彰制度



## ◆ 新宿区

- 新宿区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定



## ◆ 大阪市

- 女性活躍リーディングカンパニー認証



# 目次

---

・会社概要

・2020年3月期 第2四半期業績

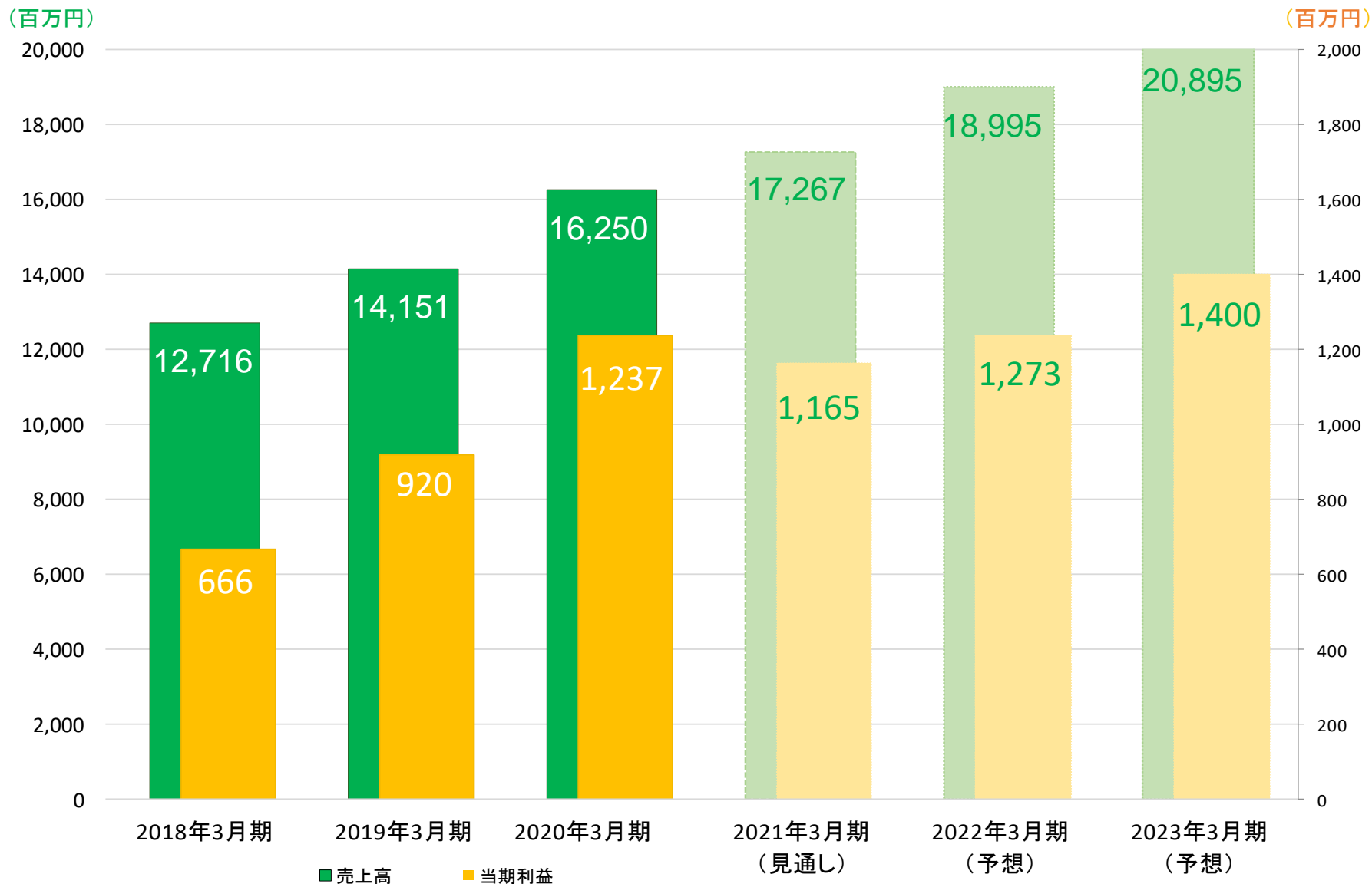
・2020年3月期 業績見通し

・基本方針と働き方改革等の取組み

**・中期経営計画と当社ソリューション紹介**

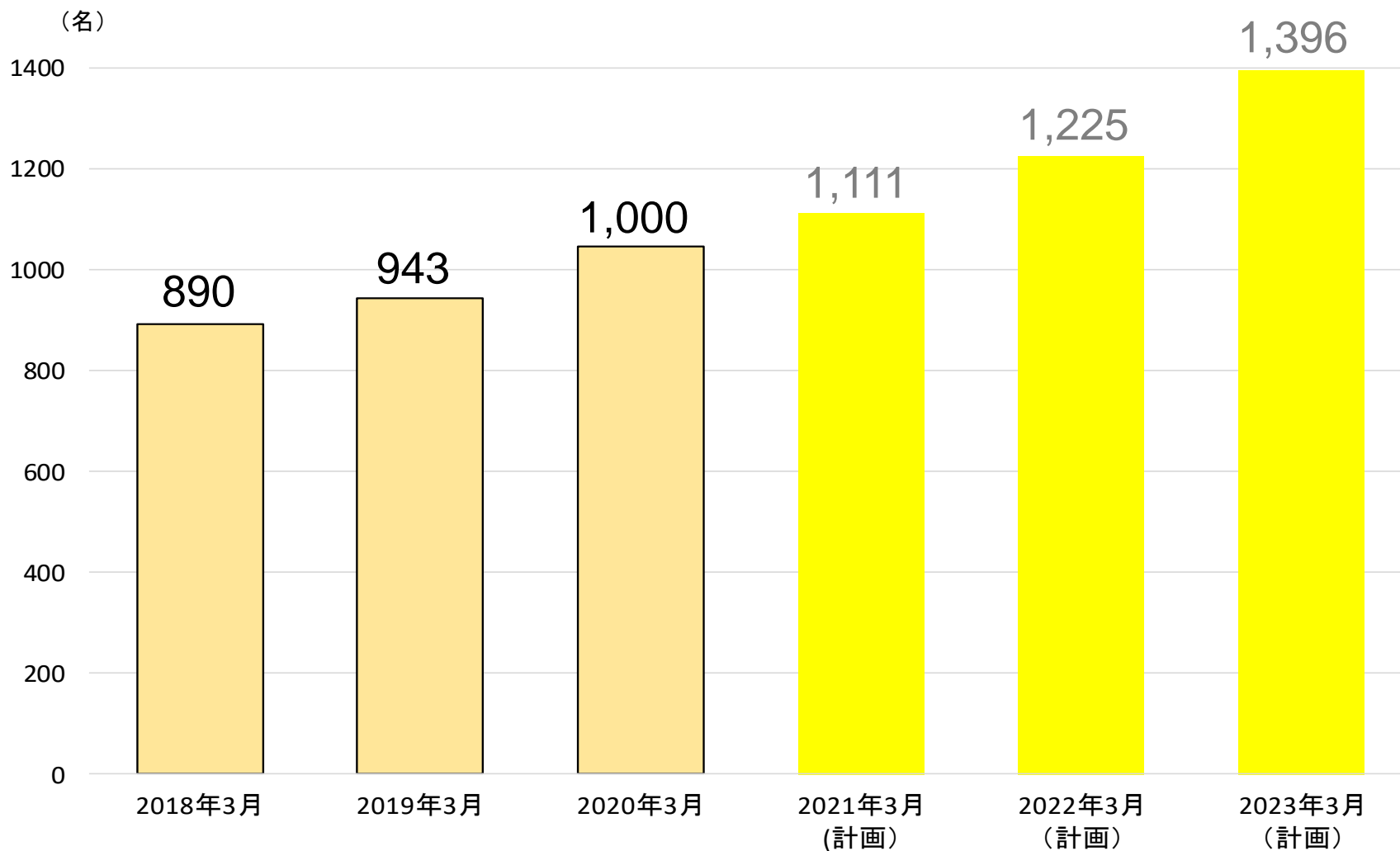
・ご参考資料

# 中期(3力年)経営計画(売上高・当期利益:連結)





# 来期以降の連結従業員数の計画



# プロダクト商品のご紹介

## ☆ イリソリューション部の主なパッケージ

### クラウド型CRMシステム



ロケーションフリーに、顧客情報をリアルタイム共有でき、小規模なコンタクトセンターへフレキシブルにフィットします。

### 中～大規模向け通販システム



顧客管理機能で見込み顧客をデータベース化。アウトバウンド機能で効率の良い新規顧客獲得根のアプローチが可能です。

### アプリ+web連携CTI



電話番号をキーに、現在ご使用中のSFAやCRMシステムにシームレスに連携するCTIソフトです。

### 販売管理システム



対企業相手の商売に欠かせない機能を全て網羅した販売管理ソフト。軽減税率対応。

### 顧客情報管理システム



オンプレ型、フリー項目設計の顧客管理ソフト。宛名ラベルや帳票設計などの印刷機能が充実。

### 財務会計システム



仕訳伝票入力～決算処理まで、会計業務に必要な機能をカバー。軽減税率対応。

# EC支援サービスのご紹介

～ネットショップ作成・運用クラウドサービス～

## イージーマイショップ

- ・無料プランでも高機能ネットショップを手軽に作成できる
- ・スマホサイトも自動作成
- ・セット販売、オーダーメイド商品、サブスクリプション対応
- ・AIレコメンドサービスとの連携でWeb接客



～イージーマイショップ専用決済サービス～

## イージーペイメント

- ・導入・月額固定費無料
- ・業界最低水準の決済手数料率
- ・クレジットカード決済・コンビニ決済

The advertisement for 'Easy Payment' features a yellow background with a grid pattern. It highlights '0円' (0 yen) for introduction and monthly fixed fees. It lists supported payment methods: Credit Card and Convenience Store. Logos for VISA, Mastercard, and LAWSON are shown. Text includes 'クレジットカード決済とコンビニ決済が0円' and '導入費、月額固定費無料!'. At the bottom, it lists '導入費、固定費ゼロ' (Introduction and fixed fees zero), '5大ブランドに対応' (Supports 5 major brands), 'コンビニ決済に対応' (Supports convenience store payment), and '安心のセキュリティ' (Peace of mind security).



# RPA+AI-OCRビジネスのご紹介

## 【RPA】+【AI-OCR】 『書類業務効率化ソリューション』

あらゆる書類業務の自動化を実現



RPA

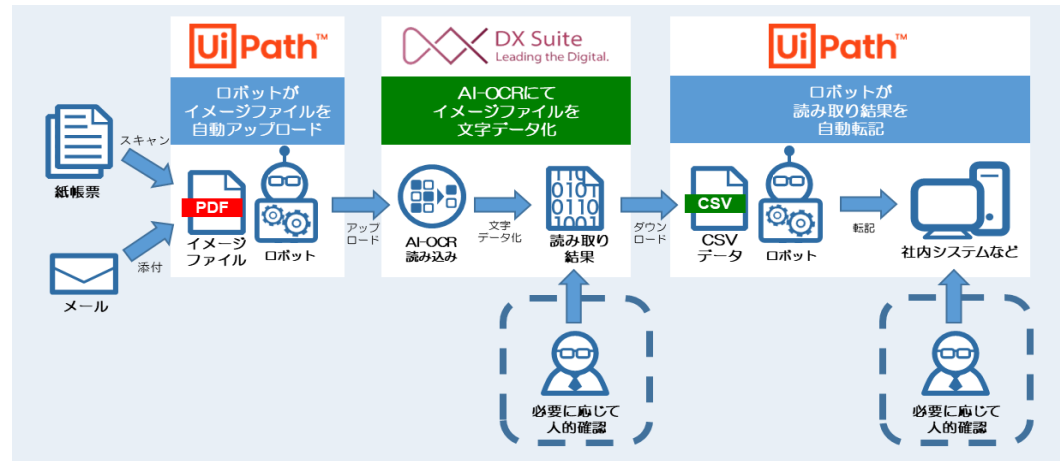
AI-OCR

【効果】

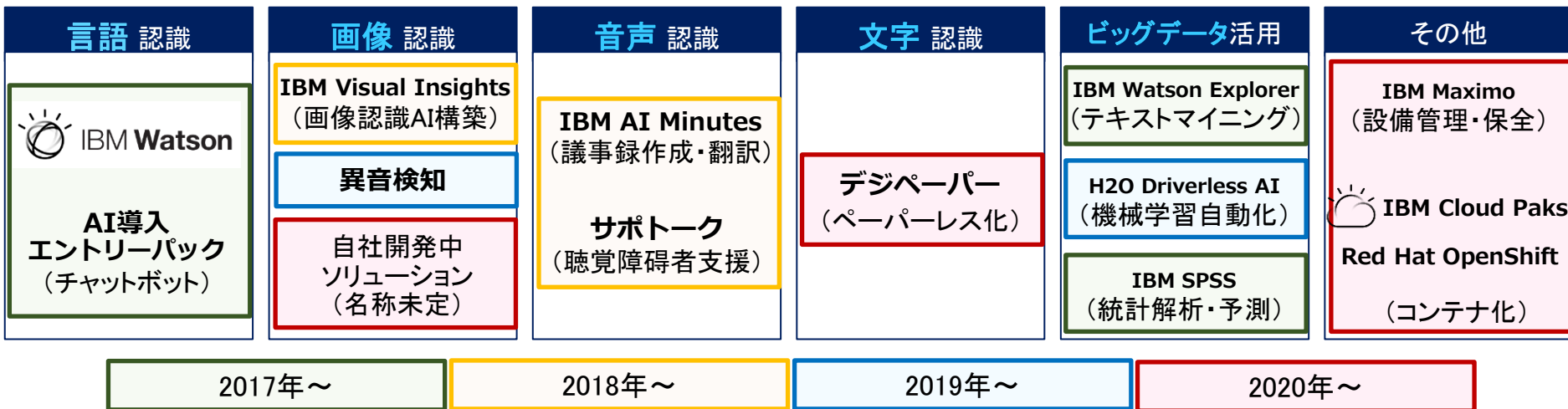
- モレ・ミスの削減
- 業務スピードの向上
- 圧倒的な生産性の確保
- 時間創出による従業員満足度の向上

システムリサーチの独自フレームワークにより、RPA開発スピードの向上と運用トラブル時の早期原因究明など、お客様による開発／運用を強力にサポート

【導入イメージ】



# AIソリューションのご紹介



## ペーパーレス化推進ソリューション

### デジペーパー



タブレットに手書きした文字をリアルタイムにテキスト化



資料に直接で書き込み  
→電子サインも可能

- 紙帳票をそのまま電子化  
今までと変わらない使い勝手を実現  
**在宅ワーク、印鑑レス**等、時流にあったソリューション
- 当社の強みである開発技術力を生かし  
**基幹システムやワークフローとの連携**など  
顧客ニーズにあわせたアプリケーションにカスタマイズ
- 幅広い業種、業務にマッチする、**わかりやすく柔軟な技術**

# AIの取り組みによる受賞

AI、Cloud、画像認識技術を活用したソリューションなどの領域において  
顕著な実績をおさめたIBMのパートナー企業として、当社がメディア、SNSで紹介されました。



## 日経BP社「日経 xTECH Special」

日経 xTECH Special

日経 xTECH Special 一覧

### IBM Japan Excellence Award 2020 受賞企業発表

日本IBM、ビジネスパートナー12社を表彰



© SYSTEM RESEARCH CO., LTD.

## NewsPicks社「NewsPicks」

IBM、意欲的な取り組みを  
実践したパートナー企業  
12社を表彰



IBM、意欲的な取り組みを実践したパ...

<PR>日経 xTECH | 2020年03月10日

[提供：日本IBM] 日本IBMのビジネス発展に寄与いただき、顕著な実績をおさめてくださったIBMビジネス・パートナー様を、感謝の意を込めて表彰いたしました。

## 5/6開催 Think Digital

## Facebook/Twitter/LinkedIn

Celebrating our 2020 IBM Business Partner Award winners



日経BP社の「日経 xTECH Special」に「IBM Japan Excellence Award 2020 受賞企業発表」の記事が掲載されました。

表彰式の模様と、本年のIBMパートナー事業方針と戦略をレポートしていただきました。ぜひご覧ください！  
<https://special.nikkeibp.co.jp/atcl/NXT/20/bpef/2020/>

### IBM Japan Excellence Award 2020 受賞企業発表

日本IBM、ビジネスパートナー12社を表彰



2020年、顧客のデジタル変革を  
ビジネスパートナーとともに実現

SPECIAL\_NIKKEIBP.CO.JP

IBM、ビジネスパートナー12社を表彰

日本IBMは、本年のIBM/パートナー事業方針と戦略につい...

## IBM公式ホームページ

IBM

IBM PartnerWorld

### IBM Japan Excellence Award 2020

2019年に日本IBMのビジネスに寄与いただき、顕著な実績をおさめられたビジネス・パートナー様に、深く敬意を表し、表彰いたします。



Excellence Digital Transformation Award

株式会社システムリサーチ

自社内で戦略的組織としてAIソリューション部を発足。IBM CloudとIBM Watson、Power AIをプラットフォームとした独自のAIソリューションを開発。また新包括契約の締結、WhiteエリアでのPower AI導入実績など、独立系開発ベンダーの強みを活かしながらIBMビジネスに大きく貢献いただきました。

# 目次

---

・会社概要

・2021年3月期 第2四半期業績

・2021年3月期 業績見通し

・基本方針と働き方改革等の取組み

・中期経営計画と当社ソリューション紹介

・ご参考資料

# Appendix(1) 連結損益計算書

## 2021年3月期 第2四半期

(単位:百万円)

科 目	単体		連結	
	金額	百分比	金額	百分比
売 上 高	7,780	100.0%	7,781	100.0%
売 上 原 価	6,247	80.3%	6,267	80.5%
売 上 総 利 益	1,532	19.6%	1,514	19.4%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,002	12.8%	980	12.6%
営 業 利 益	530	6.8%	533	6.8%
経 常 利 益	531	6.8%	535	6.8%
当 期 純 利 益	361	4.6%	364	4.6%



# Appendix(2) 連結貸借対照表

## 2021年3月期 第2四半期

(単位:百万円)

科目	金額 (単体)	金額 (連結)	科目	金額 (単体)	金額 (連結)
現金及び預金	5,443	5,475	買掛金	595	595
売上債権	2,487	2,488	短期有利子負債	982	982
たな卸資産	225	225	未払法人税等	217	218
その他の流動資産	100	100	その他の流動負債	1,429	1,432
有形固定資産	1,035	1,035	長期有利子負債	683	683
無形固定資産	125	123	負債合計	3,908	3,912
投資その他の資産	775	710	純資産	6,285	6,246
資産合計	10,193	10,159	負債純資産合計	10,193	10,159

# Appendix(3) 業務区分別売上構成・前期比(連結)

(単位:百万円)

区 分	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		増 減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	増減比
S I サービス	3,135	41.1%	2,792	35.9%	△342	△10.9%
ソフトウェア開発	4,039	53.0%	4,645	59.7%	605	14.9%
ソフトウェアプロダクト	305	4.0%	160	2.1%	△145	△47.5%
商 品 販 売	100	1.3%	104	1.3%	4	4.8%
そ の 他 ( W E B サ イ ト 運 営 等 )	44	0.6%	78	1.0%	34	77.2%
合 計	7,625	100%	7,781	100.0%	156	2.0%

# Appendix(4) 業務区分別受注状況

## 【実績：SIサービス業務】

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期 (実績)	2021年3月期 第2四半期 (実績)	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	3,436	2,994	△442	△12.8%
受注残高	1,797	1,426	△370	△20.6%

## 【実績：ソフトウェア開発業務】

	2020年3月期 第2四半期 (実績)	2020年3月期 第2四半期 (実績)	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	4,267	4,497	229	5.3%
受注残高	1,419	1,555	135	9.5%

注) 当社グループの主要業務区分の受注高、受注残高を連結で表示しております。

# Appendix (5) 株主還元

- 株主への配当につきましては、当社の株式を長期的かつ安定的に保有していただくため、安定配当を維持していくことを念頭におき、当期の収益状況や今後の見通し、配当性向などを総合的に勘案して決定すべきものと考えております。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期 予想
EPS(1株当たり当期純利益)	79.73円	110.11円	148.06円	139.40円
ROE(株主資本利益率)	15.1%	18.3%	21.2%	17.6%
1株当たり配当金	25.0円	30.0円	50.0円	50.0円
配当性向	31.35%	27.25%	33.77%	35.87%

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。2018年3月期の期首に株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり配当金を算定ならびに記載しております。

# Appendix (6) 中期(3カ年)経営計画(連結)

(単位:百万円)

項目	2021年3月期(計画)	2022年3月期(予想)	2023年3月期(予想)
売上高	17,267	18,995	20,895
営業利益	1,738	1,900	2,090
経常利益	1,738	1,899	2,090
当期利益	1,165	1,273	1,400

業務区分	2021年3月期(計画)	2022年3月期(予想)	2023年3月期(予想)
S I サービス	7,096	8,005	8,799
ソフトウェア開発	9,329	9,997	10,892
ソフトウェアプロダクト	505	515	527
商品販売	170	242	338
その他	164	233	335
合計	17,267	18,995	20,895

# Appendix(7)沿革

---

- 1981年 3月 会社設立
- 1987年 2月 大阪支店を開設
- 1989年 2月 東京支店を開設
- 1990年 8月 ソフトウェア開発業務拡大に伴い、開発センター(現情報センター)開設
- 1992年 5月 SIサービス事業強化のため、NBセンター(現技術センター)開設
- 2001年 3月 経済産業省よりSI企業として認定を受ける
- 2002年 3月 ISO9001の認証を取得
- 2004年 1月 ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)認証取得(現ISO27001)
- 2004年 4月 厚生労働省から一般労働者派遣事業の認可取得
- 2005年 6月 JASDAQ証券取引所(現東京証券取引所)に上場
- 2006年10月 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株))よりイリイ(株)の株式を取得し、子会社化
- 2011年11月 本社移転(新社屋/名古屋市中村区内)
- 2012年12月 障害者の安定的な職場の確保を図るため、障害者を主体とする  
ソフトウェア開発会社「株式会社ソエル」を設立(特例子会社)
- 2014年10月 連結子会社であるイリイ(株)を吸収合併(イリイソリューション部)
- 2015年 1月 東京支店およびイリイソリューション部を東京都新宿区西新宿に移転
- 2016年 3月 東京証券取引所市場第二部へ市場変更
- 2016年 4月 大阪支店およびイリイソリューション部(大阪)を大阪市西区靱本町に移転
- 2016年12月 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
- 2019年 6月 監査等委員会設置会社へ移行



# The Spirit of Revolution

確かな情報と確かな技術で新しい時代を切り開く

## ※ 本資料についてのご注意

- 本資料は、当社グループの業績およびグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載されている当社グループの将来予測に関する事項は、現時点における情報に基づき判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## ※ お問い合わせ先

株式会社 システムリサーチ（広報室）

〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通二丁目12番

TEL: 052-413-6820 URL: <http://www.sr-net.co.jp/ir> E-Mail: [ircontact@sr-net.co.jp](mailto:ircontact@sr-net.co.jp)